

# ひまわり通り商店街振興組合活性化計画

---

ひまわり通り商店街の現状	<b>1</b>
魅力と課題	<b>2</b>
活性化の基本方針と目標指数	<b>3</b>
取組内容	<b>4</b>
推進体制	<b>6</b>
活動記録	<b>7</b>

平成20年3月13日

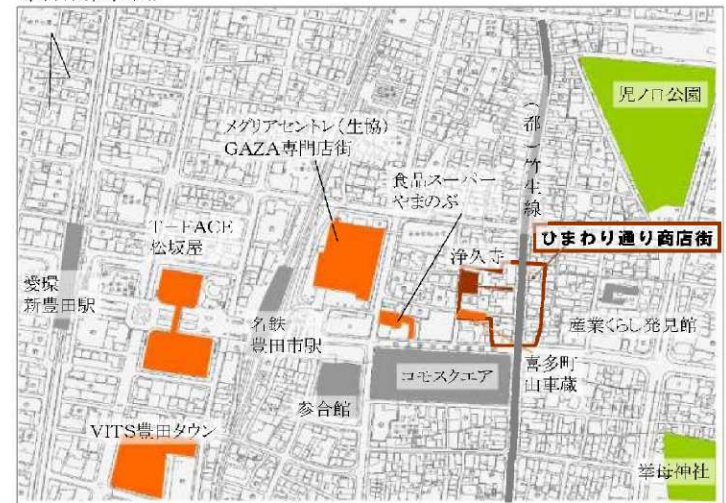
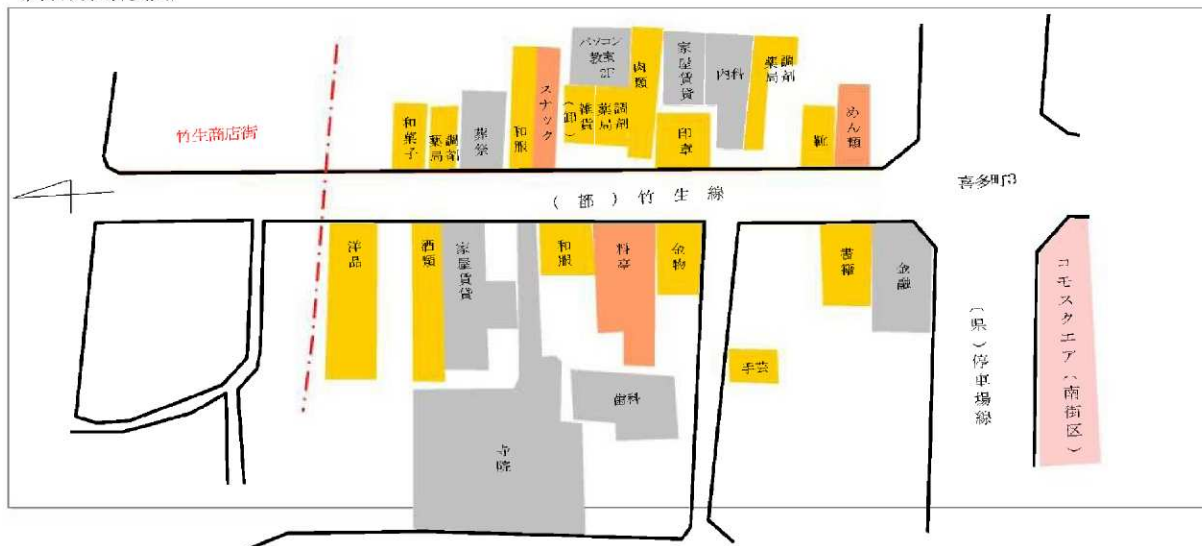
平成20年2月1日現在

### 1. 商店街組合の構成

衣料品・身回品				食料品・飲料品			家庭用品		事務用品・書籍		薬品	飲食店			サービス		賃貸業	文化教室	医院		合 計	
洋服	和服	手芸	靴	和菓子	肉類	酒類	雑貨(卸)	金物	印章	書店	調剤薬局	めん類	料亭	スナック	金融	寺院	葬祭	家賃賃貸	パソコン教室	内科		歯科
1店舗	2店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	3店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	1店舗	2店舗	1店舗	1店舗		1店舗
5店舗				3店舗			2店舗		2店舗		3店舗	3店舗			3店舗		2店舗	1店舗	2店舗		26店舗	

(商店街組合員図)

(商店街位置図)



### 2. 商店街の概要及び周辺環境

- ・豊田市中心市街地の商業サービス誘致重点エリアに位置づけられている。
- ・商店街の西南地域には大型商業、マンション、業務、行政、駅など中心部に必要な施設が網羅されている。
- ・商店街の西区域には、豊田市駅前通り北地区市街地整備事業(北街区)が計画されている。
- ・商店街を通る都市計画道路「竹生線」は、平成20年度電線地中化、バリアフリー化に整備される。



## 1. ひまわり通り商店街の魅力

- 歴史ある老舗専門店の商店街ゾーンである
  - ・桜城(挙母城)から忠那へ続く”塩の道”街道筋として栄えた地域である
  - ・50年以上の老舗や専門店で構成されている
  - ・歴史あるお寺「浄久寺」があり、毎月3日は毘沙門天の祭がある
  - ・挙母まつりの喜多町山車蔵も隣接している



- 店舗が連なり、多様な業種で構成された商店街である
  - ・距離は短い、衣・食・住(生活)・サービスなどの店舗が連なり、商店街らしさを保っている
  - ・GAZAメグリアセントレとスーパーやまのぶなど地域の生活に対応した施設に隣接している



- 各店舗の後継者が育ちつつあり、商店街活動にも積極的である
  - ・40才代の店主が一番多く、継いで50才代である
  - ・貸店舗が少なく、地主(家主)自身が経営している店舗がほとんどである
  - ・豊田市商店街連盟の一店逸品運動に積極的に参加している

〈店主の年齢の構成〉

20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上	その他	合計
1店舗	3店舗	9店舗	5店舗	4店舗	3店舗	1店舗	26店舗

〈自身の経営店舗と貸店舗の割合〉

地主(家主)が経営	貸店舗
22店舗	4店舗

## 2. ひまわり通り商店街の課題

- 商店街単独で生活必需品が網羅できない
  - ・組合員26店舗のうち、小売業を営む店舗が18店舗と少ない。さらに、商店街範囲が狭く、通日も短い
  - ・古くからの店舗であるが、日常生活への対応性が低い

- 歩行者通行量が減少傾向にある。また、駅前周辺の商業施設との回遊が形成されていない
  - ・商店街内の歩行者通行量が年々減少している。平成1年と15年後の平成16年を比較すると、休日で2割、平日で3割の歩行者量に留まっている
  - ・名鉄駅周辺の停車場線の歩行者通行量と比較すると、商店街内の通行量は休日で4割、平日で3割となった。東西の回遊が低いと思われる

〈商店街区内歩行者通行量推移〉

休日						平日				
H1	H6	H11	H16	H16/1比	H1	H6	H11	H16	H16/1比	
2,754	1,913	1,159	543	0.20	2,527	1,588	1,058	732	0.29	

与件：H9年2月ユニコーンピア閉店

〈1116年商店街内と停車場線歩行者通行量比較〉

	休日	平日
商店街内	543	732
停車場線	1,222	2,563
商/停比	0.44	0.29

資料：豊田市中心市街地の通行量調査

- 商店街のハード(建物等)が老朽化していたり、更新されていないものがある
  - ・街路灯が老朽化している
  - ・店舗建物の更新がされていない
  - ・駐車場が不足している。また、商店街の駐車場がない





## 1. ひまわり通り商店街活性化の基本方針

### 人に愛される安全安心な専門店街を目指します。

店主ひとり、ひとりが専門性を身につけ、“何でも気軽に相談できる豊田市の老舗商店街”であることをアピールします。

孫、こどもの代まで信頼いただける商品の取り扱いや接客に務めます。

来街者が快適と思う空間演出を心掛け“安全安心なまち”であることをアピールします。

地域内の歴史的価値のある浄久寺や毘沙門天、商店街名の「ひまわり」を活用し親しみやすさをアピールします。

#### 老舗という名にふさわしい商品とサービスの提供を目指す

##### 取組内容

- ・ 専門性アップのための勉強会開催
- ・ 空き店舗の活用
- ・ まちかど博物館の実施

#### 周辺の魅力的な資源を利用し、集客や商店街の認知度を高める

##### 取組内容

- ・ 三日祭など定期的な催事の開催
- ・ 買物バスへの積極的な参加
- ・ 地元プロスポーツチームの活用
- ・ 他商店街や地域イベントへの参画

#### 快適で安全安心なまちづくりに貢献する

##### 取組内容

- ・ 商店街らしい景観づくり
- ・ あかるい商店街づくり

## 2. 数値目標

3年間(平成22年度)の目標数値

◎ 組合員数の現状維持

・ 現状の26店舗を維持する

◎ 一店逸品運動への参加率の向上

・ 現状(平成19年度)4店舗参加

→ 6店舗参加

取組内容

取組1	老舗専門店づくり・店主の専門性アップのための勉強会
時期	平成20年度～
内容	<p>①一店逸品運動へ積極的に参加する【継続】 平成19年参加店舗4店舗 めん処三笠、靴のJOYフシントン、 はんこ彫刻の店・心堂、十屋雑貨店 →2店舗参加増を目指す</p> <p>②異業種交流【新規】 ・他地域から外部講師や活力ある店舗の経営者を招き 講義をお願いする ・商業だけに特化せず幅広い知識を得るために、 実施する ・貸し店舗にする場合のノウハウについても勉強する</p> <p>③業態転換、経営革新、品揃えの見直しの検討 【新規】 ・勉強会によって個店の経営に係る内容を見直す ・店舗改装も見据え検討する</p> <p>④ひまわり研究会(仮称)開催【新規】 ・WEBやDMの活用方法など販促知識向上の勉強会 を開催する</p> <p>⑤世代を超えたコミュニケーションの活発化【継続】 ・老舗としてあるべき姿を目指し、先輩の指導のもと 若手育成を図る</p> <p>⑥まちかど博物館の実施【新規】 コレクションや伝統の技、昔の千仕事の道具、 保有する家財などを店や仕事場の一角で、店主 の語りとともに消費者が見学・体験でき博物館を 実施する。 ・伝統の技、昔使っていた道具、家財などの展示 ・トヨタ車ミニチュアの展示 ※挙母ブロック(豊山市商店街連盟)と連携が必要</p>

取組2	三日祭など定期的な催事の開催
時期	②、④は平成20年度～ ①、③、⑤、⑥、⑦は平成21年度より実施を検討する
内容	<p>浄久寺を核に年4回、催しを開催する。 毘沙門天やそれから連想する「勝利」「赤色」を キーワードにした催しを開催する。</p> <p>①1月3日「だるま市」【新規】 </p> <p>②2月3日「節分」【継続】 </p> <p>③7月3日「ほおずき市」【新規】 </p> <p>④「毘沙門大祭」【継続】平成22年10月3日子定 35年ぶりのご本尊様開帳</p> <p>⑤12月3日～年末【拡大】 「必勝！七福神くじ(年末大売出し)」 年末大売出しと連動した取組みとする  商店街に鎮座する七福神7ヶ所をめぐる と、1回抽選ができる。 ←木彫りの七福神を商店街各所の設置 し、スタンプラリー形式にする。</p> <p>⑥街中トーナメント(将棋や囲碁など)の開催</p> <p>⑦商店街を利用いただいたお客さんに振舞い引換券を配る</p>

取組3	商店街らしい景観づくり・あかるい商店街づくり
時期	平成20年度～
内容	<p>①あかるい商店街づくり【拡大】 ・<u>街路灯の建替え</u> 竹生線リニューアルにあわせ、老朽化している街路灯 を建て替える 夜も安全に歩ける明るいまちを目指し、照度の高い 灯具を選定する</p> <p>・安全安心パトロール 自治区と一体となり来街者、居住者が安全安心に過 ごせるように巡回活動を行う</p> <p>・<u>AED設置の検討</u></p> <p>③花飾り活動【継続】 現在は年2回実施、花の並べ方など統一感なし。 21年度からは、並べ方を統一して年4回の植え替え 活動を目指す。 ※市施策の花やか豊田プランを活用する ※竹生線整備完成(21年3月予定)後実施を目指す</p> <p>④統一の置き看板の設置を検討</p> <p>⑤夜間でも店内がわかるシャッターの設置を検討 ※平成22年までの3年間で事業内容を検討する。</p>



取組内容

取組4	買物バスへの積極な参加【継続】
時期	平成20年度～
内容	<p>「とよたおいでんバス買い物すると乗車券プレゼント」の実験終了後もサービスを継続する。</p> <p>・バス料金を負担ではなくポカッとティッシュなど粗品を配布する。</p> <p>※通りに停留所がない、運用ルートなど市と協議が必要</p> 

取組5	地元プロスポーツクラブの活用
時期	平成21年度～
内容	<p>①中ロドラゴンズ ドラドラタウンの登録 東海地域に根強い人気を持つプロ野球チーム「中ロドラゴンズ」のドラドラタウンに加盟し、中ロドラゴンズを優勝に導くと共に、地域や商店街を元気にする。</p>  <p>②名古屋グランパスエイトサポートタウンの活用 豊田市商店街連盟の傘下ブロックが加盟している名古屋グランパスエイトサポートタウンを活用し、名古屋グランパスエイトや豊田スタジアムを盛り上げ、地域や商店街を元気にする。</p>

取組6	空き店舗の活用方法の検討【新規】
時期	平成20年度～
内容	<p>検討内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗に新規創業者を誘致したり、チャレンジショップとして活用することを検討</li> <li>・後継者がいない場合は貸し店舗とすることを検討</li> <li>・商店街や地域のコミュニティサロンとして活用することを検討</li> <li>・まちかど博物館として、または地域の人々の活動の発表の場として活用することを検討</li> </ul> <p>(写真イメージ「富山市コミュニティサロン樹の子」)</p>  <p>(写真イメージ「伊賀市まちかど博物館」)</p> 

取組7	他商店街との連携や地域イベントへの参画【継続】
時期	平成20年度～
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ふれ愛フェスタの実施</li> <li>②おいでんまつり協賛事業</li> <li>③年末大売出しの実施(三日祭と連動)</li> <li>④イルミネーションの実施</li> <li>⑤浄久寺大晦日のふるまい</li> </ul>

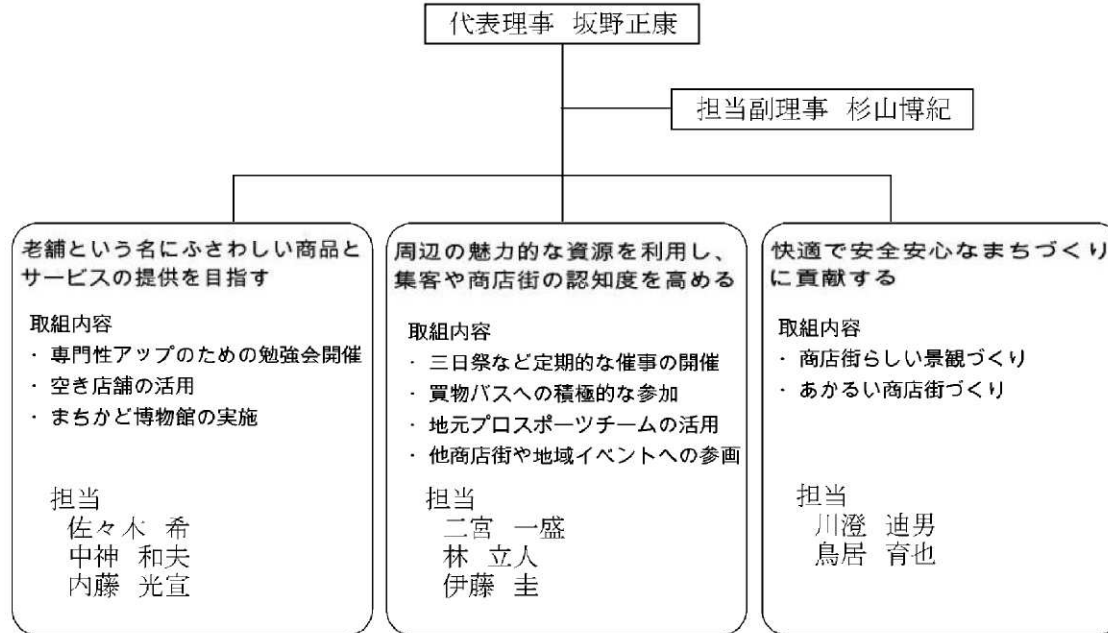
◎ ひまわり通り商店街(振)理事会(平成19年度)

(敬称略)

役職	氏名	屋号
代表理事	坂野 正康	さかの葬祭センター
副理事長	佐々木 希	はんと彫刻の店 一心堂
	杉山 博紀	めん処 三笠
理事	川澄 迪男	十一屋雑貨店
	鳥居 育也	喜多善
	中神 和夫	靴のJOYワシントン
	林 立人	御菓子司 川村屋
会計	伊藤 圭	染と織 柏屋呉服店
監査	二宮 一盛	山盛酒店
	内藤 光宣	ナイトウ薬局

三区自治区  
豊田商工会議所  
豊田市商店街連盟  
挙母ブロック  
豊田まちづくり

◎ 計画推進のための企画担当(平成20年度案)



■ 第一回打合せ

日 時：平成19年11月12日(月)20時～22時  
場 所：二等  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
(協議内容)  
協議会メンバー、策定スケジュールを決める

■ 第二回打合せ

日 時：平成19年11月19日(月)20時～22時  
場 所：三笠  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
(協議内容)  
計画書レジュメ策定、今後の進め方についてイメージ合わせを行った

■ 第三回打合せ

日 時：平成19年11月26日(月)20時～22時  
場 所：柏屋呉服店  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
(協議内容)

計画書具体的記載事項の検討  
(基本方針)  
人に愛される安全安心な専門店街  
(事業名)  
個店の転換・強化      業種を越えた勉強会  
品揃えの拡充          花いっぱい運動  
商店街環境整備      季節感演出  
歩道整備事業

■ 第四回打合せ

日 時：平成19年12月3日(月)20時～22時30分  
場 所：まちづくり会議室  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤、中神  
          杉本、中井(豊田まちづくり)  
(協議内容)

1. 商店街の特徴
  - ・通りは短い店舗集積が高い
  - ・業種がバラエティに富んでいる
  - ・テナントではなく、地主が経営する店舗が多い
2. 計画書内容の協議
  - ・三日祭を活かしたい
  - ・産業くらし発見館の活用は？ → 集客力見込めずNG
  - ・北街区再開発のあり方で、方針が変わる可能性あり
  - ・ふれあい広場(二区管理)を活かす方法はないか？
  - ・“ひまわり”の冠を活かしてはどうか？
  - ・“老舗”を武器にする  
→ 子々孫々までお付き合いできる店であることをアピール

■ 第五回打合せ

日 時：平成19年12月17日(月)20時～22時30分  
場 所：まちづくり会議室  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
(協議内容)

1. 数値目標に関する具体案を協議
  - ・組合員数維持と一店逸品への参加率とする
2. 具体的な取組内容について協議
  - ・浄久寺を活かしたイベントを年数回開催する。
  - ・統一感のあるシャッターを設置し、夜でも店の内容が分かるようにする。
  - ・一店逸品へ積極的に参加し、先見性の向上を図る。
  - ・専門店としての知識向上を目的に、勉強会を実施する。
  - ・買物バスへの積極的な参画

■ 第六回打合せ

日 時：平成20年1月7日(月)20時～22時30分  
場 所：柏屋呉服店  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
(協議内容)

1. コンセプトについて協議
    - ・“何でも気軽に相談できる老舗商店街”であることをアピールしたい。
  2. 数値目標に関する具体案を協議
    - ・会員数減少見込みがあるため、目標は会員数増加ではなく維持とする。
  3. 具体的な取組内容について協議
    - 二日祭について
      - ・毎回趣向を凝らしたイベントを提案する必要がある。
      - ・実行にあたっては、浄久寺との事前協議が必要。
      - ・年末大売出しなど、既存のイベントとのコラボレーションを考慮する。
    - 異業種交流について
      - ・他地域で活力ある店舗の経営者に来訪いただくのはどうか？
      - ・既存の業種に拘らず、幅広く実施。
    - その他
      - ・ひまわり単独では魅力不足であり、市内の複数の商店街で連携してイベントを実施する必要がある。
- ex.) スタンプ事業など。



■ 第七回打合せ

日 時：平成20年1月21日(月)20時～22時30分  
場 所：柏屋呉服店  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
          杉本、中井(豊田まちづくり)  
(協議内容)

1. 委員会への提出スケジュールについて
  - ・3/13の委員会提出を目指し、2月中に商店街内の合意を得る。
2. 活性化計画の内容について協議
  - “街路灯整備”について、ソフト事業を考案した上で具体策に追加する必要がある。
  - 勉強会実施は、消費者向けではなく組合員の自己啓発が目的。
  - 買物バス関連サービスの実施にあたってはバス停の誘致が必須。
  - シャッター及び看板の整備について  
整備について、市は補助事業の補助対象について確認が必要。
3. 今後のスケジュールについて
  - ・2月中旬までに、まちづくりにてたき台作成、商店街メンバーは各具体策の実施時期を考える。

■ 第八回打合せ

日 時：平成20年1月28日(月)20時～21時30分  
場 所：柏屋呉服店  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、伊藤  
(協議内容)

1. 街路灯事業について
  - ・費用は、県1割・市8割の補助を活用する。
  - ・自己負担分1割については、特別事業賦課金の名目で会費徴収。
  - ・ソフト事業について  
→ 安全パトロールなどの防犯活動を取り入れ、“安心安全な商店街”をアピール  
→ ごみ軽減など環境美化に取り組む
2. その他協議事項
  - ・トヨタ車のミニチュア模型を各店舗に飾り、車の街をアピールしてはどうか？ → 実施にあたっては、トヨタへの協力要請が必要。

■ 第九回打合せ

日 時：平成20年2月4日(月)20時～21時30分  
場 所：柏屋呉服店  
参加者：坂野、川澄、佐々木、杉山、林、伊藤  
(協議内容)

1. 各事業について
  - ・本年10月3日、浄久寺にてご本尊様のご開帳を行う予定。  
→ これと連携し、イベントを実施する。
  - ・安全パトロールは自治区(現行、毎月1回程度実施)と協働する。
  - ・防犯教室などを開催してもおもしろい。
  - ・各商店で保有する家財など(ex.古いどんぶりや前掛けなど)を集め、展示する。→ 旧ふくすけ店舗を借りられないか？